

特別講演：

防災と宗教 ～祈りの力～

講師：松山 大耕（妙心寺退蔵院 副住職）

Rev. Daiko Mastuyama (Deputy Head Priest, Taizo-in Zen Buddhist Temple, Kyoto)



人類の歴史は災害との戦いの歴史でもあります。大災害が起こったときには、身体的損失、物理的損失、経済的損失、そして精神的損失があります。どれが欠けても充足した生活には戻ることができません。災害の際に宗教がどういう役割を果たし、今後も期待されるのか。みなさんと一緒に考えたいと思います。

<経歴>

1978 年京都市生まれ。2001 年東京大学農学部卒業。2003 年東京大学大学院 農学生命科学研究科修了。埼玉県新座市・平林寺にて 3 年半の修行生活を送った後、2007 年より退蔵院副住職。日本文化の発信・交流が高く評価され、2009 年観光庁 Visit Japan 大使に任命される。また、2011 年より京都市「京都観光おもてなし大使」。2016 年『日経ビジネス』誌の「次代を創る 100 人」に選出され、同年より「日米リーダーシッププログラム」フェローに就任。2018 年より米・スタンフォード大客員講師。2019 年文化庁長官表彰(文化庁)、重光賞(ボストン日本協会)受賞。

2011 年には、日本の禅宗を代表してヴァチカンで前ローマ教皇に謁見、2014 年には日本の若手宗教家を代表してダライ・ラマ 14 世と会談し、世界のさまざまな宗教家・リーダーと交流。また、世界経済フォーラム年次総会(ダボス会議)に出席するなど、世界各国で宗教の垣根を超えて活動中。

<著書>

『大事なことから忘れなさい～迷える心に効く三十の禅の教え～』(世界文化社、2014 年)

『京都、禅の庭めぐり』(PHP、2016 年)

『ビジネス ZEN 入門』(講談社新書、2016 年)